

令和3年度 曾於市立財部小学校の教育活動

学校教育目標

「 自他を大切にし、自律できる財部小の子供を育てる 」

強く 校訓 正しく 明るく

* 創立151周年

「た」 たのしく登校

「か」 考えて行動

「ら」 ラストまであきらめず

「べ」 ベストをつくす

① 職員が活気にあふれ、研究推進・実践している学校

③ 環境が整い、花と緑を大切に
した美しい学校

② 子どもの学力定着を図り、夢をもって生きる力を育む学校

④ 校区の方々から信頼され、校区全体で育まれる学校

自ら「学習する」子供

よく分かる授業

- ☆「1」にこだわる授業実践（一改善）
- 1 「考えさせる」「伝え合う」「定着させる」授業の充実
 - ・「課題解決型めあて」の設定
 - ・どの子もあと一問あと1点
 - 2 諸調査結果等の活用
 - ・県学習定着度調査平均比+1
 - ・全国学力調査算数平均比+1
 - ・NRTアンダーアチーバーなし
 - ・「良問」の活用
 - 3 学習への構えづくり（学業指導充実）
 - ・「財部スタンダード」の徹底
 - ・学習用具の準備（机上の整理）
 - ・始終、静と動のけじめ
 - 4 個に応じた指導充実
 - ・諸検査等個別分析（過去問取組など）
 - ・指導形態の工夫（ICT活用も）
 - 5 家庭学習の充実（手引きの活用）
 - ・学習に喜びを、時間を有効に
 - 6 職員研修の充実（相互に学ぶ）
 - 授業を通じた実証的な研究（相互参観授業）
 - （「学びの質」を高める）

自ら「あいさつする」子供

充実した人間関係

- ☆時間厳守（一事徹底）
- 1 心に届く生徒指導の充実
 - ・いじめ、不登校、問題行動等の未然防止、早期発見・対応・事後観察（見届け）
 - ・あいさつ、整理整頓、靴並べ
 - ・情報モラル、リテラシー
 - ・学校ボランティア・体験活動の充実
 - 2 人権同和教育の充実
 - ・相手の立場に立った見方、考え方
 - 3 道徳実践力の実践化
 - ・教科「道徳」授業実践と評価
 - ・心を揺さぶる道徳授業づくり
 - 4 地域や自然を生かした体験活動
 - ・花や作物等の栽培や収穫
 - ・地域の人材活用、交流活動
 - 5 特別支援教育の充実
 - ・個々の教育的ニーズへの対応
 - ・計画的な就学指導及び教育支援
 - 6 読書指導の充実
 - ・読書活動時間の確保（含む図書室）
 - ・たっぷり100冊じっくり50冊

自ら「がんばりぬく」子供

安全で整った環境

- ☆自主的な体力づくり（一運動）
- 1 安全指導の充実
 - ・実生活に生かせる避難訓練
 - ・危険予知能力育成（ケガ防止）
 - ・学習指導時の安全管理
 - 2 校外安全指導の充実
 - ・安全な歩行（歩道、横断時）
 - ・危険箇所マップの継続的確認
 - ・PTA、地域との連携
 - ・自転車ヘルメット着用
 - 3 教育的・美的・健康的環境構築
 - ・栽培活動の推進（鉢、プランター、畑等）
 - ・清掃指導の充実（教児一体）
 - 4 体力の向上
 - ・教科体育の充実
 - ・チャレンジかごしまへの取組
 - ・自主的な体力づくり（ランニング・なわとび）
 - 5 健康な生活の推進
 - ・早寝・早起き・朝ごはん
 - ・むし歯治療指導（治癒率の向上）
 - ・メディアコントロールへの取組
 - 6 安全点検の充実
 - ・点検、補修、確認、要望

組織力を高める

- PDCAサイクルの確立（対案提示）
- 校務分掌の計画的・組織的運営
- 研修の充実（研究内容の共通実践）
- 学校評価の充実と教育活動改善

★新型コロナウイルスへの対応

家庭・保護者との連携

基本的な生活習慣の確立（生活リズム）
学級PTA充実（積極的な教育相談）
家庭学習（時間の有効活用）充実
歩育（徒歩登下校；500m）の推進
ともに親しむ読書活動

地域との連携

コミュニティスクール（1年次）
学校応援団の活用
諸たより、HPでの学校情報発信
地域行事への積極的参加（教児）
（子供のいる場面に）

学びの目標を明確にし、説明責任を果たし、開かれた学校づくりをすすめる

～サービス規律の確保と違反・事故防止の徹底 情報・施設等の適正な管理 働き方改革（できることから）～